



あじさいは栃木市の花です。
あじさいの大輪の花は
在宅医療・介護関係者の
連携の象徴です。

あじさいだより

今回は『地域包括ケア病棟』について説明します。



○『地域包括ケア病棟』とは？

地域包括ケア病棟は、患者さんが安心して在宅復帰できるようサポートする病棟です。

急性期の病棟での治療が終了し、退院に向けての準備や施設入所や転院などの日にちが少し先になる患者さんを受け入れる病棟です。

大きな特徴は、在宅療養中の方の受け入れや、介護疲れなどの一時休息として【レスパイト入院】を利用することが可能となっており、安心して地域で暮らすための相談・準備を支援していることです。

○『地域包括ケア病棟』の3つの役割

- ①『急性期治療を経過した患者さんの受け入れ』
- ②『在宅で療養を行っている患者さんの受け入れ』
- ③『在宅復帰支援』

以上の3つの役割を担うことです。

地域包括ケア病棟の役割



急性期からの受け入れ



在宅復帰支援



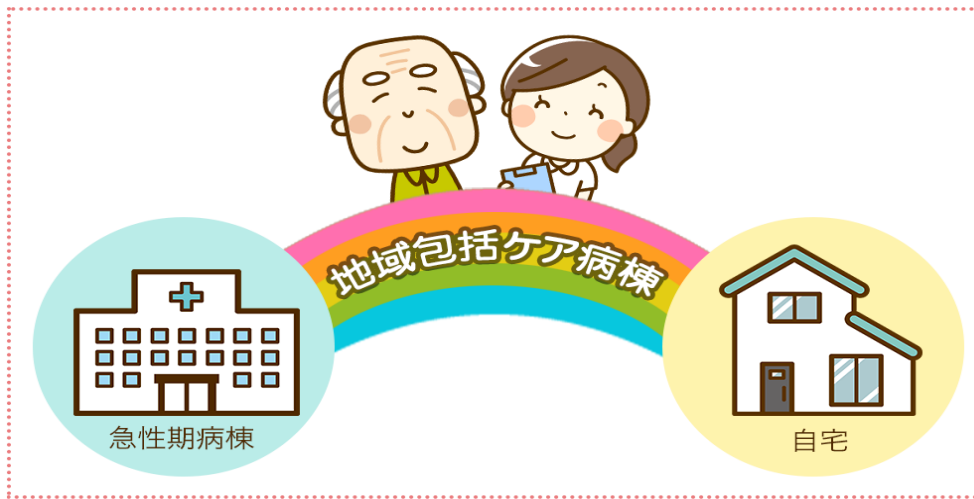
在宅からの受け入れ

○具体的にどんなことをする病棟なの？

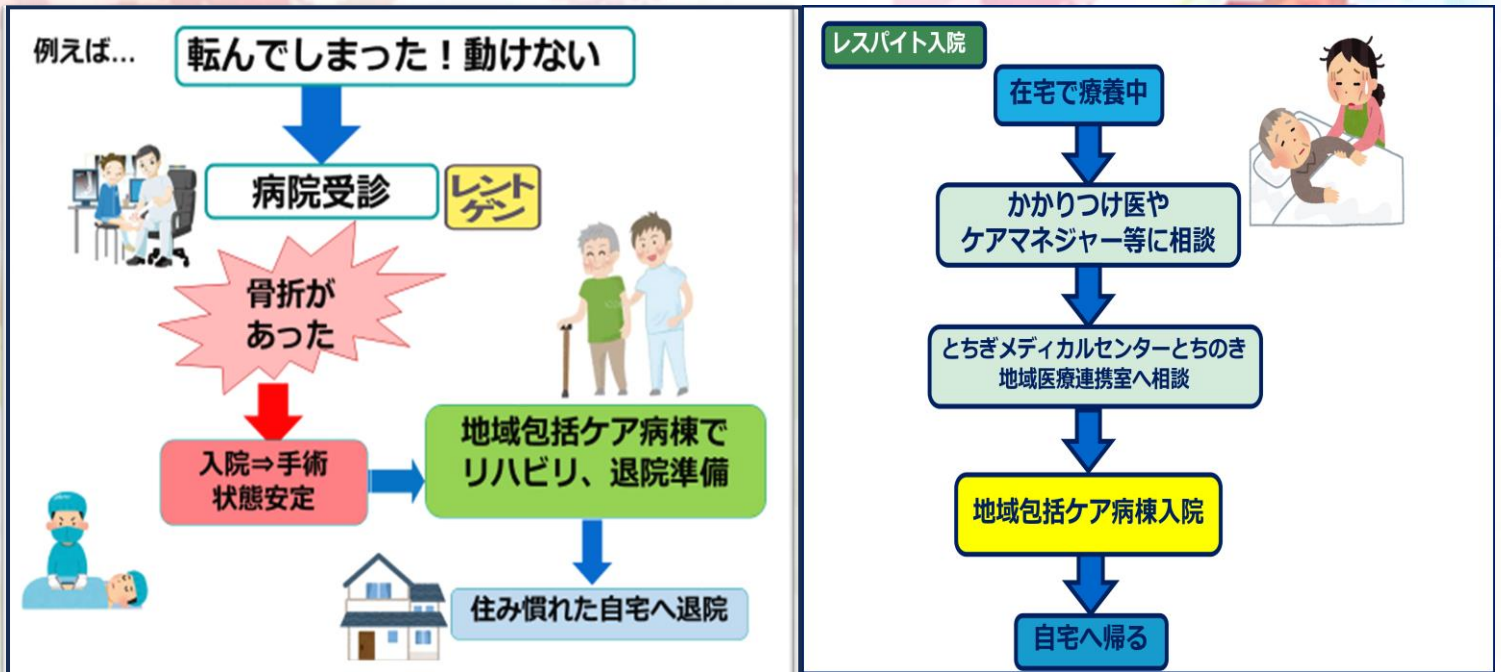
在宅復帰をスムーズに行うために「在宅復帰支援計画」に基づいて、医師、薬剤師、看護師、リハビリスタッフ（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）、管理栄養士、在宅復帰支援担当者（医療相談員）等が協力して、患者さんのリハビリや在宅復帰支援（相談・準備）を行っていきます。

※入院期間は、60日を限度としております。

《自宅と急性期病棟の橋渡し》



“ときどき入院、ほぼ在宅”を支える地域包括ケア病棟



とちぎメディカルセンターの地域包括ケア病棟では、
在宅からの入院やレスパイト(介護者の一時休息)入院の
受け入れをしています。

※現在レスパイト入院は、とちぎメディカルセンターとちのきで受けております。



発行先
問い合わせ先

栃木市在宅医療・介護連携推進会議
 栃木市在宅医療・介護連携支援センター
 (通称：あじさいセンター)
 栃木市地域包括ケア推進課

TEL：0282-21-7196

TEL：0282-21-2239

